※令和４年度以降入学生用

学校番号	1202

令和５年度　家庭科

教科	家庭	科目	（学）生活科学	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	図説「家庭基礎」　（実教出版）						
副教材等	２０２３　生活学 Navi（実教出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・生活者としての視点からの問題解決学習。
・意見発表を通じて、１つの物事について色んな考え方があることを知り、他者の意見を自分の意見と同様に大切にする心を育む。

２　学習の到達目標

・衣食住・家族・保育・家庭経済の観点から、いかに生活を改善していくかについて考え、発表して、他者の意見も聞いた後、自分の考えを再構築する姿勢を養う。
・現代の諸課題を生活者の観点から解決する能力を身に付ける。
・自分自身の生活改善だけに留まらず、世界的な視野で他者と共生する姿勢を育む。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	食生活を中心とする生活者として必要な基礎知識を理解し、身に付けている。	食生活を中心とする生活者としての視点から社会を考察し、他者との共生を意識しながら問題解決を行う過程や結果を適切に表現している。	意識的に食生活生活者としての視点から社会を観察し、課題意識を高め、意欲的に探求するとともに、他者との共生を意識しながら問題解決を行う姿勢。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	食生活を作る	・五大栄養素 ・食品の選択と表示 ・食品の衛生 ・調理の基本	a:五大栄養素と水についての人の体の中での働きなど基礎的な知識を習得できる。 ｂ：食中毒の種類や予防法について学び、衛生的な調理や食事管理ができる。 ｃ:調理実習において、作業の流れを考え、効率について判断しながら取り組むことができる。	・授業プリント ・ペーパーテスト	・授業プリント ・実習	・授業態度 ・提出物
2学期	食生活を作る	・調理の基本 ・食事摂取基準	a:食事摂取基準を理解し、何をどれくらい食べるのかを理解することができ、実際にバランスのよい食事計画につなげることができる。 ｂ：食中毒の種類や予防法について学び、衛生的な調理や食事管理ができる。 ｃ:調理実習において、作業の流れを考え、効率について判断しながら取り組むことができる。	・授業プリント ・ペーパーテスト	・授業プリント ・実習	・授業態度 ・提出物
3学期	食生活を作る	・調理の基本 ・献立の作成 ・食の未来と環境への取り組み	a：限られた資源を有効に活用するために環境に配慮した食生活や地産地消などの社会的な動きを理解できる。 b:食料自給率、輸入食品、遺伝子組み換えやゲノム編集などをふまえて、自分や家族の職について考え、他者と対話することができる。 c:食事摂取基準や食品群別摂取量のめやすを利用しながら、実際の生活において家族のライフステージも考えながら献立を作成することができる。	・授業プリント ・ペーパーテスト	・授業プリント ・実習	・授業態度 ・提出物

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度